

6 律令国家としてのあゆみ

- (1) 701年、唐の法律にならい、全国を支配するしくみが定められた。この法律を何というか？
()
- (2) 律とは何を意味するか？
()
- (3) 令とは何を意味するか？
()
- (4) 律令にもとづいて政治を行う国家を何というか？
()
- (5) (4)の国家では、天皇と天皇から高い位を与えられた近畿地方の有力豪族が中心となり、政治を行った。この高い位を与えられた有力豪族を何というか？
()
- (6) 唐の都長安にならってつくられた平城京に都が移されたのは何年か？西暦で答えなさい。
()
- (7) 平城京に都が移されてから平安京に都が移されるまでの約80年間を何時代と呼ぶか？
()
- (8) (7)の時代に唐の貨幣にならってつくられた貨幣の名を漢字4字で答えなさい。
()
- (9) 平城京の朱雀大路の東西に設けられ、各地から運ばれてきた産物などが売買された。この産物が売買されたところを漢字1字で答えなさい。
()
- (10) 律令制度で、一般政務をつかさどる行政機関を何というか？
()
- (11) 律令制度で、祭りの儀式を行う行政機関を何というか？
()
- (12) 律令制度における広域の地方行政区分を何というか？
()
- (13) 律令制度において、地方は多くの国に区分されたが、国ごとに置かれた役所を何というか？
()
- (14) 都から派遣され、国ごとに置かれた地方の役人を何というか？
()
- (15) 九州北部に置かれた役所で、九州の政治のほかに、外交、防衛にあたった機関を何というか？
()
- (16) 現在の宮城県に置かれた役所で、東北地方の政治、軍事にあたった機関を何というか？
()
- (17) 律令にもとづき、6年ごとにつくられた人口台帳を何というか？
()

- (18) (17)に登録された6歳以上のすべての人々に与えられた田を何というか？
()
- (19) (18)の田は、与えられた人が死ぬと国に返還されるしくみであった。律令制度でのこの土地制度を何というか？漢字5字で答えなさい。
()
- (20) 律令制度下で、収穫量の約3%の稲を負担する税を何というか？
()
- (21) 律令制度下で、絹、糸、真綿などの特産物を納める税を何というか？
()
- (22) 律令制度下で、労役のかわりに布を納める税を何というか？
()
- (23) (21)や(22)を都に運ぶ際の荷札などとして使われた木の札を何というか？
()
- (24) 律令制度下で、兵士になる義務を何というか？
()
- (25) (24)の義務で兵士になった者のうち、九州北部の防衛にあたった兵士を何というか？
()
- (26) 723年に出された法律は、新しく開墾した土地を孫までの3代にわたって私有を認めた。この法律の名を答えなさい。
()
- (27) 開墾をすすめるために743年に出された法律は、新しく開墾した土地の永久私有と売買を認めた。この法律の名を答えなさい。
()
- (28) (27)の法律が出された結果、(5)や寺院などは周囲の農民を使って開墾をすすめ、私有地を広げることになった。この私有地は、やがて何と呼ばれるようになったか？
()
- (29) 唐の制度や文化を取り入れるために派遣された使節を何というか？
()
- (30) 唐に派遣された人物で、唐の高官になったものの、ついに帰国できなかったのはだれか？
()
- (31) 仏教の力で国家を守ろうとし、国ごとに国分寺、国分尼寺をつくらせた天皇の名を答えなさい。
()
- (32) (31)の天皇が奈良に建てた、金銅の大仏で有名な寺の名を答えなさい。
()
- (33) (31)の天皇が使用した道具や楽器などの宝物が納められた、(32)の寺にある宝物庫の名を答えなさい。
()
- (34) (33)の宝物庫は何という様式でつくられたか？
()

(35) 唐の僧で、日本にわたろうとして何度も遭難し、遂には盲目となりながらも来日を果たして、日本に仏教の教えを広めた人物の名を答えなさい。

()

(36) (35)の人物が奈良に建てた寺の名を答えなさい。

()

(37) (31)の天皇の時代を中心に栄えた、仏教と唐の影響を強く受けた国際的な文化を何というか？

()

(38) (7)の時代に、一般の人々に仏教を広めながら、橋や用水路をつくるなどの社会事業を行った僧の名を答えなさい。

()

(39) (7)の時代の歴史書で、総称して記紀と呼ばれる2つの歴史書の名をそれぞれ答えなさい。

() ()

(40) (7)の時代の地理書で、地方の国ごとに、自然や産物、伝説などをまとめたものを何というか？

()

(41) 大伴家持がまとめたといわれる和歌集の名を答えなさい。

()

(42) (41)の和歌集におさめられている「から衣 すそに取りつき 泣く子を 置きてぞ来ぬや 母なしにして」という歌は、何と呼ばれる歌か？

()